

2023年度 自動車産業① シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	1
	実施期	導入	教科時間計	55

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車に関わる仕事に就くにあたり、業界の構成を理解し、入学後の学習意欲向上につなげる。 ☆自動車販売店で整備士、アドバイザーの経験者により、上記専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	自動車メーカー、部品メーカーを理解し、業界の構成を知る。 トヨタサービスの基本理念、精神を理解する。 対人コミュニケーションやマナーを習得する。		
3.使用教科書、準備品	資料配布	ソーシャル検定テキスト トヨタサービス 業務テキスト	
4.授業時間	54		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	試験による		

授業計画表(学科:自動車産業①)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	小野田	【自動車業界基礎】 1. 自動車業界のしくみ	①自動車産業全般がわかる ②自動車産業の歴史がわかる ③完成車メーカー 新型車ができるまでがわかる ④自動車会社の収益 売上高、純利益についてがわかる ⑤部品メーカー 完成車メーカーとの関わりがわかる ⑥販売会社 販売会社の組織、体制についてがわかる	214	2
前期	3	小野田	2. 自動車の環境、安全	①ハイブリッドカーがわかる ②電気自動車、FCHVがわかる ③燃費の向上がわかる	214	1
	4~6	小野田	【トヨタの概況】 トヨタ自動車	基本理念・売上高などの基本情報が分かる	214	3
	7~9	小野田	トヨタの沿革	トヨタの歴史を知る	214	3
	10~12	小野田	販売チャネル	4チャネルのしくみ・取り扱い車種が分かる	214	3
	13~15	小野田	関連企業	関連企業を知る。	214	3
前期	16~18	小野田	【業務教育】 新社会人のマナー	新社会人として、体得すべきことやマナーを理解する	214	3
前期	19~21	小野田	新社会人の基本	新社会人として、心がけることを理解する	214	3
前期	22~24	小野田	現代社会のルール	コンプライアンスやモラルを理解する。	214	3
前期	25~33	小野田	仕事の心構え	学生と社会人の違いを理解する	214	9
後期	34~42	小野田	応対・電話	応対マナーや電話応対フレーズを理解する	214	9
後期	43~54	小野田	部品・保証知識	トヨタ部品の検索、保証について理解する	214	12

2023年度 自動車導入 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	1
	実施期	導入	授業時間計	12

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	これから自動車に接するにあたり、基本的な知識を身につける		
2.教科の到達目標	車両の正しい取り扱いができるようになる 車種・ナンバー区分といった基本的な情報の意味が理解できる。		
3.使用教科書、準備品	新・ここが知りたい TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	11		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法			

授業計画表(学科:自動車導入)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
導入	1～3	小野田	安全、基本作業	安全な作業ができる	214	3
導入	4～5	小野田	車両の取り扱い	正しい車両の取り扱いができる	214	2
導入	6～7	小野田	車体の形状	ボデーの種類が判別できる	214	2
導入	8～9	小野田	車の手入れ	戦車、ワックスがけができる。	214	2
導入	10～11	小野田	自動車について	車種、型式、ナンバーが区分できる	214	2

2023年度 自動車導入 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
学・実区分	実習	定期試験時間	1
実施期	導入	授業時間計	48

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	これから自動車のことを学ぶにあたり、取扱説明書に載っているレベルの基本的な取り扱い方法を身に着ける		
2.教科の到達目標	車両の正しい取り扱いができる。 運転時に使用する各々の装置の名称・役目がわかる。		
3.使用教科書、準備品	新ここが知りたい トヨタサービス 導入編		
4.授業時間	47		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法			

授業計画表(実習:自動車導入)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
導入	1～3	小野田	車両キーについて	開錠、施錠 電池切れ時(スマートキー)の対応ができる	31	3
導入	4～5	小野田	車の取り扱い	フェンダー、シートカバー フロアマットを正しく使える	31	2
導入	6～8	小野田	車両の手入れ	洗車道具、洗剤がわかる	31	3
導入	9～8	小野田				
導入	9～10	小野田	エンジンルーム	エンジンルーム内の装置名称がわかる	31	2
導入	11	小野田	トランクルーム	トランクルーム装備品、搭載品がわかる	31	1
導入	12～13	小野田	室内	ダッシュボード、アームレストなどの名称がわかる	31	2
導入	14～13	小野田				
導入	14～19	小野田	車の灯火類	灯火類(ヘッドランプ、テールランプ、ターンシグナルランプなど)がわ	31	6
導入	20～19	小野田				
導入	20～21	小野田	シート	シート各部の名称がわかる、シートアジャストができる	31	2
導入	22～23	小野田	計器類	メーター、ウォーニングランプの意味が分かる	31	2
導入	24～25	小野田	ワイパ	ワイパ、ウォッシャーの作動・操作ができる	31	2
導入	26～27	小野田	ドアミラー	電動調整、電動格納ができる	31	2
導入	28～29	小野田	パワーウィンドウ、ドアロック	操作ができる	31	2
導入	30～29	小野田				
導入	30～33	小野田	エアコン	基本構成部品がわかり、操作ができる	31	4
導入	34～35	小野田	車の基本構成	FR、FF、4WDがわかる	31	2
導入	36～38	小野田	ステアリング	パワーステアリングの効果がわかる	31	3
導入	39～43	小野田	ブレーキ	ブレーキの種類・基本構成部品がわかる	31	5
導入	44	小野田	ABS	作動状態を体験する	31	1
導入	45～47	小野田	まとめ		31	3

2023年度 基礎工学 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科1年

学・実区分

学科

定期試験時間

0

実施期

前期

授業時間計

3

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	整備に欠かせない、ボルトナットの基礎知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	ボルト・ナットの名称・特徴が理解できる。		
3.使用教科書、準備品	基礎自動車工学		
4.授業時間	3		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	評価なし		

授業計画表(学科:基礎工学)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	小野田	ボルト、ナット	ボルト、ナットの各部名称が分かる	214	3

2023年度	電気電子	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	2
			実施期	前期	教科時間計	28

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の電気装置について学ぶ 自動車販売店での整備経験者により整備の基礎や電装品の構成・作動について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	電気装置の名称・役目・作動が説明できる 電気回路の計算ができる		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	26		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験90%		

授業計画表(学科:電気電子)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
導入	1～2	小野田	自動車基礎	車体の形状がわかる	214	2
導入	3～4	小野田	自動車基礎	車種、形式、ナンバー区分がわかる	214	2
前期	5～6	小野田	電気回路	電流、電圧、抵抗がわかる	214	2
前期	7	小野田	電気回路	回路記号、補助単位がわかる	214	1
前期	8～11	小野田	灯火装置	灯火装置の種類がわかる	214	4
前期	12～13	小野田	ワイパー	ワイパーのしくみ・作動がわかる	214	2
前期	14	小野田	ワイパー	ガラスコート役目、種類がわかる	214	1
前期	15～16	小野田	メーター、ゲージ	しくみ・役目がわかる	214	2
前期	17～19	小野田	バッテリー	役目・種類・構造がわかる	214	3
前期	20～21	小野田	パワーウィンドウ、ドアロック	作動がわかる	214	2
前期	22	小野田	イージークローザー	作動がわかる	214	1
前期	23	小野田	イルミネーテッドエントリー	作動がわかる	214	1
前期	24～26	小野田	電気回路	オームの法則の計算ができる	214	3

2023年度 電気電子実習 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	実習	定期試験時間	2
	実施期	前期	教科時間計	78

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の電気装置及び工具取り扱いを学ぶ 自動車販売店での整備経験者により整備の基礎や電装品の構成・操作・交換について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の実践技能を学ぶ		
2.教科の到達目標	電気装置の名称・役目・作動が説明できる 工具が正しく使用できる		
3.使用教科書、準備品	3級エンジン トヨタサービス技術テキスト 工具・整備機器編		
4.授業時間	76		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	○ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:電気電子実習)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
導入	1~2	小野田	自動車基礎	灯火装置やメータの名前と配置が分かる	31	2
導入	3~4	小野田	自動車基礎	パワーウィンドなど作動させられる	31	2
前期	5~8	小野田	安全作業	作業姿勢、4Sを理解する	31	4
前期	9~12	小野田	工具取り扱い	名称と使い方がわかり、使い分けができる	216	4
前期	13~16	小野田	工具取り扱い	ボルト、ナットの締め付けが正しくできる	216	4
前期	17~18	小野田	灯火装置	スイッチの記号・働きがわかる	31	2
前期	19~23	小野田	灯火装置	ランプの種類がわかり、交換ができる。	31	5
前期	24~25	小野田	灯火装置	灯火の保安基準がわかる	31	2
前期	26	小野田	灯火装置	機能を理解する	31	1
前期	27	小野田	メーター、ゲージ	メーターの表示項目がわかる	31	1
前期	28~29	小野田	メーター、ゲージ	点灯状態がわかる	31	2
前期	30	小野田	ワイパー	間欠時間、ミスト、リヤの操作の作動ができる	31	1
前期	31~32	小野田	ワイパー	部品の交換ができる	31	2
前期	33~34	小野田	ワイパー	ウォッシュャーの噴射位置、液の補充ができる	31	2
前期	35~36	小野田	ワイパー体感	ガラスコートの効果が分かる	31	2
前期	37	小野田	エアコン	空調システム概要がわかる	31	1
前期	38~40	小野田	エアコン	温度、風量調整、吹き出し口切り替えができる	31	3
前期	41	小野田	エアコン	冷凍サイクルの構成部品がわかる	31	1
前期	42~44	小野田	エアコン	冷媒量点検・補充ができる	31	3
前期	45	小野田	エアコン	クリーンエアフィルタ交換ができる	31	1
前期	46~48	小野田	エアコン	エアフィルタ汚れ、内外気切り替えの違いを体験する	31	3
前期	49~50	小野田	バッテリー	正しく脱着できる	31	2
前期	51~53	小野田	バッテリー	バッテリー上がりの状況を理解し、救援できる	31	3
前期	54	小野田	バッテリー	型式が読める	31	1
前期	55~59	小野田	バッテリー	測定ができる。(電圧・比重)	31	5
前期	60~63	小野田	サーキットテスター	電圧・抵抗を正しく測定できる	31	4
前期	64~65	小野田	パワーウィンドウ、ドアロック	作動がわかる	31	2
前期	66~67	小野田	パワーウィンドウ、ドアロック	スマートキー作動がわかる	31	2
前期	68	小野田	パワーウィンドウ、ドアロック	イモビライザー、オートアラームがわかる	31	1
前期	69~70	小野田	クルーズコントロール	構成、作動がわかる	31	2
前期	71~73	小野田	まとめ		31	3
前期	74~76	小野田	技術チェック		31	3

2023年度	シャシ1 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	2
		実施期	前期	教科時間計	32

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のブレーキ装置について学ぶ 自動車販売店での整備経験者により整備のブレーキの構成・作動やボルトナットの基礎知識について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	ブレーキ装置の種類・名称・役目が説明できる		
3.使用教科書、準備品	TEAM-GPコンテンツ 3級自動車シャシ		
4.授業時間	30		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験90%		

授業計画表(学科:シャシ1)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	小野田	自動車基礎	安全作業の事前知識を修得し作業の準備ができる	214	3
前期	4~5	小野田	自動車基礎	車両の取り扱いが分かる	214	2
前期	6~7	小野田	自動車基礎	自動車の手入れが分かる	214	2
前期	8~10	小野田	ブレーキ	ブレーキの概要がわかる	214	3
前期	11~13	小野田	ブレーキ	ディスクブレーキの構造・部品名称が分かる	214	3
前期	14~18	小野田	ブレーキ	ドラムブレーキの構造・作動・部品名称が分かる	214	5
前期	19	小野田	ブレーキ	マスターシリンダーの構造作動が分かる	214	1
前期	20	小野田	ブレーキ	ブレーキ配管の種類が分かる	214	1
前期	21	小野田	ブレーキ	ブレーキフルードの性質・取り扱い上の注意が分かる	214	1
前期	22~24	小野田	ブレーキ	ブレーキ新機構ABS TRC HAC の概要が分かる	214	3
前期	25~27	小野田	シャシ数学	ブレーキの計算(ペダル比、油圧)ができる	214	3
前期	28~30	小野田	ボルト、ナット	ボルト、ナットの各部名称が分かる	214	3

2023年度	シャシ実習 I	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	実習	定期試験時間	2
			実施期	前期	教科時間計	112

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のブレーキ装置、簡単な金属加工を行い、工具の取り扱い、金属加工の方法について学ぶ 自動車販売店での整備経験者により整備のブレーキの点検作業や手仕上げ作業について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の実践技能を学ぶ		
2.教科の到達目標	ブレーキ装置の種類・名称・役目がわかる。 金属加工で作品を完成させる。		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ トヨタサービス技術テキスト 1ステップ		
4.授業時間	110		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	○ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:シャシ実習 I)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
導入	1~10	小野田	自動車基礎	ワックスがけができる	31	10
導入	11~15	小野田	自動車基礎	エアクリーナなどの配置が分かる	31	5
導入	16~19	小野田	自動車基礎	エアコンの操作ができる	31	4
導入	20~24	小野田	自動車基礎	駆動方式が車両の下から見てわかる	31	5
導入	25~31	小野田	自動車基礎	ステアリングのチルト機構が操作できる	31	7
導入	32~34	小野田	自動車基礎	ブースタの実物配置と動きが分かる	31	3
前期	35~37	小野田	安全作業	ジャッキアップ、ダウンができる	31	3
前期	38~40	小野田	タイヤ、ホイール	タイヤの脱着ができる	31	3
前期	41~43	小野田	ブレーキ	ブレーキの構成部品の種類・場所・名前が分かる	31	3
前期	44~49	小野田	ブレーキ	ディスクブレーキの部品の名前・役目が分かる	31	6
前期	50~51	小野田	ブレーキ	ディスクブレーキの点検ができる	31	2
前期	52~54	小野田	ブレーキ	ドラムブレーキ部品の名前・役目が分かる	31	3
前期	55~63	小野田	ブレーキ	ドラムブレーキの部品の交換作業ができる	31	9
前期	64~66	小野田	ブレーキ	マスターシリンダーの構造が分かる。	31	3
前期	67~69	小野田	ブレーキ体感	ブレーキ鳴きがわかる	31	3
前期	70~74	小野田	ブレーキ	ブレーキの整備が分かる	31	5
前期	75~78	小野田	ブレーキブースター	ブレーキブースターの作動がわかる	31	4
前期	79~81	小野田	ブレーキブースター体感	ブースターの効果を体感する	31	3
前期	82~84	小野田	ABS	ABSが何かわかる	31	3
前期	85~87	小野田	手仕上げ	工具の名前・使い方が分かる	225	3
前期	88~99	小野田	手仕上げ	金属加工ができる(切断・穴あけ・磨き・ネジたて)	225	12
前期	100~104	小野田	機械工作	工作機械の使い方を知る	33(工作室)	5
前期	105~107	小野田	まとめ		31	3
前期	108~110	小野田	技術チェック		31	3

2023年度 国語表現力① シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	前期	教科時間計	15

教員名	奥田 昭洋		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	接客・入社試験に必要な国語力を身に付ける		
2.教科の到達目標	接客に必要な正しい言葉遣いを習得する。 入社試験に必要な知識・履歴書を書くために必要な語彙量を身に付ける。		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input checked="" type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	授業内課題の評価100%		

授業計画表(学科:国語表現力①)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1～3	奥田	コラムを読んで考える	自分の意見を文章にまとめることができる	214	3
前期	4～6	奥田	表現技法	お客さまに対する正しい表現ができる	214	3
前期	7～9	奥田	四字熟語	入社試験に必要な知識を身に付ける	214	3
前期	10～12	奥田	敬語表現	お客さまに対する正しい表現ができる	214	3
前期	13～15	奥田	文章作文	自分の考えを適切に表現することができる	214	3

2023年度	法律 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	
		実施期	前期	教科時間計	15

教員名	加藤 榮一		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	店舗業務に関わる法律の知識を理解する		
2.教科の到達目標	法律の用語を理解し、店舗で起こりうるケースについて、理解する		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="checkbox"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="checkbox"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="checkbox"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	試験		

授業計画表(学科:法律)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	加藤	1. 民法について	契約 債務の履行、不履行	214	2
前期	3	加藤	2. 権利能力、意思能力		214	1
前期	4~5	加藤	3. 法律行為		214	2
前期	6	加藤	4. 意思能力		214	1
前期	7~8	加藤	5. 心裡留保		214	2
前期	9	加藤	6. 虚偽表示		214	1
前期	10~11	加藤	7. 錯誤		214	2
前期	12	加藤	8. 詐欺		214	1
前期	13~14	加藤	9. 条件と期限		214	2
前期	15	加藤	10. 代理		214	1

2023年 営業実務実習① シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	前期	教科時間計	93

教員名	清水杏子	小野田 貴文	小掠哲弘
実務経験	専門家	自動車販売店	
1.授業概要と履修前提	お客様にご満足いただける対応を実践し、理解する マイクロソフトオフィスの取り扱いについて学ぶ ☆自動車販売店の人材育成担当者により、事務関係の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	さまざまなシチュエーションで的確に対応ができるようになる ワード・エクセル・パワーポイントを使用して、体裁の良い文書・掲示物を作成できる		
3.使用教科書、準備品	講師配布資料による	Word2010対策テキスト&問題集 Excel2010対策テキスト&問題集 Power Point2010対策テキスト&問題集	
4.授業時間	93		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	ロールプレイングの評価による 授業内作成物で評価		

授業計画表(学科:営業実務実習①)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
			【お客様対応ロープレ】			
前期	1～3	清水	1. 店頭対応	①お出迎え、ご用件の確認ができる	コンシェルジュラボ	3
前期	4～6	清水		②呈茶ができる	コンシェルジュラボ	3
前期	7～9	清水		③車でお越しのお客様のお出迎えができる	コンシェルジュラボ	3
前期	10～12	清水		④展示車を使っての説明ができる	コンシェルジュラボ	3
前期	13～15	清水	2. 電話対応	①電話対応の重要性.マナーがわかる	コンシェルジュラボ	3
前期	16～18	清水		④電話対応が流れに沿ってできる	コンシェルジュラボ	3
			【PCオフィス】			
後期	19～18	小掠	キータイピング	キーの配置を覚える	233	3
後期	19～21	小掠	ワード	単純なビジネス文書が作成できる	233	6
後期	22～27	小掠		お得意様向けDM、チラシが作成できる	233	6
後期	28～33	小掠	模擬試験1回		233	3
後期	34～36	小掠		テキストにそって問題が解ける	233	3
後期	37～39	小掠	エクセル	文字入力ができる	233	3
後期	40～42	小掠	パーティプラン	表作成ができる	233	3
後期	43～45	小掠	私有車利用届	工夫の必要な表作成ができる	233	3
後期	46～48	小掠	模擬店	収入・支出表が作成できる	233	9
後期	49～57	小掠	中間試験		233	3
			GR開店(ワード)	課題の文書が作成できる		
			模擬店・成績(エクセル)	課題の文書が作成できる		
後期	61～60	小掠	パワーポイント	見やすい資料の作成のコツが分かる	233	6
後期	61～66	小掠	ショールーム用パワーポイント	アニメーションができる	233	6
後期	67～72	小掠	サイネージ作成	店頭に掲示できる車両PR物が作成できる	233	6
			【学内ロープレ】			
後期	79～81	小野田	お客様対応復習	お出迎え・呈茶ができる	コンシェルジュラボ	3
後期	82～84	小野田	お客様対応復習	電話対応ができる	コンシェルジュラボ	3
後期	85～87	小野田	学園祭資料作成	学園祭の車両展示において、接客ができる	コンシェルジュラボ	3
後期	88～90	小野田	お客様対応応用	整備授業で学んだことをお客様に説明できる	コンシェルジュラボ	3
後期	91～93	小野田	お客様対応応用	整備授業で実施したお客様質問の内容が実際に応対の場で答えることができる。	コンシェルジュラボ	3

2023年 ホスピタリティサービス シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	前期	教科時間計	15

教員名	清水杏子	資生堂派遣講師
実務経験	専門家	専門家
1.授業概要と履修前提	お客様に満足いただける対応、サービスの手法を勉強する 感動を提供するプロセスを理解する お客様とのコミュニケーション図るために、何が必要かを知る	
2.教科の到達目標	お客様満足の理解から、感動を与えるおもてなしの心を身につける コミュニケーションを図るための心構えを理解し、意識を持って行動できるようになる。 ★自動車販売店の人材育成担当者により、事務関係の専門知識を学ぶ 講師配布資料による	
3.使用教科書、準備品		
4.授業時間	15	
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている	
6.評価方法	試験	

授業計画表(学科:ホスピタリティサービス)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	清水	【ホスピタリティ概論】 1. ホスピタリティとは	①ホスピタリティとサービスの違いがわかる ②ホスピタリティが重要性がわかる	コンシェルジュラボ	2
前期	3	清水	2. 感動対応	①感動対応のポイントがわかる	コンシェルジュラボ	1
前期	4~6	清水	3. 感動を生み出すために	①基本姿勢がわかる ②お客様の期待がわかる ③心を込めることの必要性がわかる ④チーム全体で行動することの必要性がわかる	コンシェルジュラボ	3
前期	7~9	清水	【コミュニケーション概論】 1. コミュニケーションとは	①コミュニケーションのステップがわかる ②五感を活用したコミュニケーションがわかる	コンシェルジュラボ	3
前期	10~12	清水	2. コミュニケーションする力	コミュニケーションに必要なプロセスが理解できる ①自分を知ってもらう ②相手を知る ③相手の思いを聴き出す ④相手の思いを叶えてあげる、解決してあげる	コンシェルジュラボ	3
後期	13~15	資生堂	【メイクアップ】 1. メイクの手順 2. メイクの道具	①化粧品の種類と目的、保管についてわかる ②道具についてわかる	コンシェルジュラボ	3
			3. 自分の顔に合わせたメイク	①自分の顔の特徴にあわせたメイクを知る		
			4. 肌の知識と手入れ			

2023年度 自動車の諸元 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	1
	実施期	後期	教科時間計	19

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	国家試験に出題される自動車のに関する各種計算画を学ぶ		
2.教科の到達目標	さまざまな計算ができる。		
3.使用教科書、準備品	基礎自動車工学		
4.授業時間	18		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ 国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	試験による		

授業計画表(学科:)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1～3	小野田	ブレーキの計算	ペダル比、油圧が計算できる	214	3
前期	4～6	小野田	オームの法則	オームの法則が計算できる	214	3
後期	7～9	小野田	体積の計算	体積の計算ができる	214	3
後期	10～12	小野田	排気量の計算	寸法の名称から計算ができる	214	3
後期	13～15	小野田	圧縮比の計算	圧縮比が計算できる	214	3
後期	16～18	小野田	平均ピストンスピードの計算	ピストンスピードが計算できる	214	3

2023年度 自動車総合 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
学・実区分	学科	定期試験時間	1
実施期	後期	教科時間計	19

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の商品知識についてを学習する 自動車に関連した用品、オプション品について理解する		
2.教科の到達目標	さまざまな自動車用品を知る 用品の内容を理解し、お客様に適切な説明ができる		
3.使用教科書、準備品	新車カタログ		
4.授業時間	18		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	試験による		

授業計画表(学科:)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～6	小野田	自動車用品の種類	様々な用品の選択を理解する	214	6
後期	7～12	小野田	車外、車内用品	様々な用品の訴求ポイントを理解する	214	6
後期	13～18	小野田	用品以外の商品	①自動車用品の知識 販売店オプション用品 用品以外の商品を理解する メンテナンスパック プロケア10、あんしん10検 車検 オイルリザーブ会員	214	6

2023年度	電気電子	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	2
			実施期	後期	教科時間計	42

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のエンジン関係の電気装置について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	電気装置の名称・役目・作動が説明できる 国家3級エンジン試験の問題が解ける		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	40		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験90%		

授業計画表(学科:電気電子)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～6	小野田	半導体	部品の種類・働き・名前が分かる(ダイオード・トランジスタ)	214	6
後期	7	小野田	配線	記号・種類・色の意味が分かる	214	1
後期	8～9	小野田	ヒューズ	役目・種類・特徴が分かる	214	2
後期	10～13	小野田	電磁誘導	磁気の基礎が分かる	214	4
後期	14	小野田	始動装置	構成部品名称・必要性が分かる	214	1
後期	15～16	小野田	始動装置	モーターの原理、性質が分かる	214	2
後期	17～20	小野田	始動装置	スターターの構造・作動がわかる	214	4
後期	21	小野田	点火装置	構成部品名称・必要性が分かる	214	1
後期	22～23	小野田	点火装置	電圧発生 of 原理が分かる	214	2
後期	24	小野田	点火装置	点火装置の作動がわかる	214	1
後期	25	小野田	点火装置	スパークプラグの名称・役目が分かる	214	1
後期	26～30	小野田	点火装置	点火時期制御の内容・必要性が分かる	214	5
後期	31	小野田	充電装置	構成部品名称・必要性が分かる。	214	1
後期	32	小野田	充電装置	部品の名称・役目が分かる	214	1
後期	33～34	小野田	充電装置	発電の原理が分かる	214	2
後期	35	小野田	充電装置	発生電圧の制御の仕方が分かる	214	1
後期	36～38	小野田	充電装置	アイドリングストップの役目・作動が分かる	214	3
後期	39～40	小野田	まとめ		214	2

2023年度 電気電子実習 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	実習	定期試験時間	2
	実施期	後期	教科時間計	58

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	電子工作を行い、電子部品についての理解を深める 電気装置の名称・役目・作動を理解する。 ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の実践技能を学ぶ		
2.教科の到達目標	電子部品の名称・役目・作動が説明できる 電気装置の名称・役目・作動が説明できる 国家試験問題が解ける。		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン		
4.授業時間	56		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	○ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:電気電子実習)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1	小野田	ハンダ付け	半田ごてが正しく使える	216	1
後期	2~5	小野田	オームの法則(工作実験)	回路を作成し、電流・電圧・抵抗の関係が分かる	216	4
後期	6~11	小野田	半導体の知識(工作実験)	回路を作成しダイオード・LED トランジスタの働きが分かる	216	6
後期	12~13	小野田	配線、ヒューズ	リレーヒューズの部品の形・役目が分かる	216	2
後期	14~16	小野田	配線、ヒューズ点検	各部の電圧点検ができる	216	3
後期	17~20	小野田	始動装置	構成部品の名称・役目がわかる	216	4
後期	21~22	小野田	始動装置点検	作動点検ができる	216	2
後期	23~26	小野田	始動装置	バッテリー上がり時の指導状態が分かる	216	4
後期	27~29	小野田	点火装置	構成部品の名称・役目がわかる	216	3
後期	30	小野田	点火装置	構成部品の車両での取付場所が分かる	216	1
後期	31	小野田	点火装置	エンジン不調との関係が分かる	216	1
後期	32	小野田	点火装置	スパークプラグの脱着ができる	216	1
後期	33~36	小野田	充電装置(単体)	構成部品の名称・役目がわかる	216	4
後期	37~38	小野田	充電装置(単体)	組立作業ができる	216	2
後期	39~41	小野田	充電装置(整備)	ベルトの交換ができる	216	3
後期	42	小野田	充電装置点検	発生電圧が点検できる	216	1
後期	43~44	小野田	充電装置(練習問題)	国家試験問題が解ける	216	2
後期	45~47	小野田	充電装置(体感)	ベルト鳴き状態をしる	216	3
後期	48~51	小野田	灯火装置	親切機能の名称・作動が分かる(オートハイビーム・コン)	216	4
後期	52~53	小野田	まとめ		216	2
後期	54~56	小野田	技術チェック		216	3

2023年度	シャシ1 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	2
		実施期	後期	教科時間計	37

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ部品について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	シャシ部品の名称・役目・作動が説明できる		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	35		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験90%		

授業計画表(学科:シャシ1)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～3	小野田	タイヤ	役目・構造・種類・サイズ表示が分かる	214	3
後期	4	小野田	ホイール	役目・構造が分かる	214	1
後期	5	小野田	ホイール	サイズ表示がよめる	214	1
後期	6～7	小野田	ホイール	インチアップの効果が分かる	214	2
後期	8～9	小野田	ステアリング	構成部品・名称がわかる	214	2
後期	10	小野田	ステアリング	パワーステアリングの役目・構成部品が分かる	214	1
後期	11	小野田	ステアリング	スムーズに曲がる仕組みがわかる	214	1
後期	12～13	小野田	ボデー	ボデーの構造がわかる	214	2
後期	14～15	小野田	ボデー	各部品の名称がわかる	214	2
後期	16	小野田	サスペンション	必要性・構成部品がわかる	214	1
後期	17～18	小野田	サスペンション	構成部品の名称・役目が分かる	214	2
後期	19	小野田	サスペンション	種類が分かる	214	1
後期	20	小野田	ホイールアライメント	必要性が分かる	214	1
後期	21～22	小野田	ホイールアライメント	構成要素の名称・役目が分かる	214	2
後期	23～24	小野田	整備作業機器	CCKゲージの取り扱い方法が分かる	214	2
後期	25～26	小野田	整備作業機器	トーイン測定方法が分かる	214	2
後期	27～29	小野田	ステアリング	新機構の名称・役目が分かる	214	3
後期	30	小野田	カーナビゲーション	表示の種類が分かる	214	1
後期	31～33	小野田	カーナビゲーション	付随機能が分かる(VICS G-BOOK ETC)	214	3
後期	34～35	小野田	計算復習	オーム法則、油圧、てこの問題が解ける	214	2

2023年度 シャン実習Ⅰ シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
	学・実区分	実習	定期試験時間	2
	実施期	後期	教科時間計	60

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のシャン装置について学ぶ ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の実践技能を学ぶ		
2.教科の到達目標	シャン装置の名称・役目・作動が説明できる		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャン トヨタサービス技術テキスト 1ステップ		
4.授業時間	58		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:シャン実習Ⅰ)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～2	小野田	タイヤ、ホイール	表示の意味が分かる	31	2
後期	3	小野田	タイヤ、ホイール脱着	車両のタイヤの交換ができる	31	1
後期	4	小野田	タイヤ、ホイール点検	空気圧の点検ができる	31	1
後期	5	小野田	タイヤはめ替え作業	はめ替え方法を知る	34	1
後期	6～7	小野田	タイヤ走行体験	扁平率による性能の違いがわかる	31	2
後期	8～9	小野田	タイヤローテーション	やり方・必要性が分かる	31	2
後期	10～11	小野田	ステアリング	構成部品・名称が分かる	31	2
後期	12	小野田	パワーステアリング	構成部品・名称が分かる	31	1
後期	13～16	小野田	ステアリング体感	パワステの有無の違いが分かる	31	4
後期	17～22	小野田	ボデー部品脱着	バンパー、ランプが脱着できる	31	6
後期	23～27	小野田	内装部品脱着	ドア内装が脱着できる	31	5
後期	28	小野田	その他用品	発炎筒、牽引フック、ジャッキの所在がわかる	31	1
後期	29～31	小野田	ボデー	ボデー骨格部材の名称が分かる	31	3
後期	32～35	小野田	サスペンション	車両での取り付け方・種類が分かる	31	4
後期	36～38	小野田	ストラット脱着	分解方法が分かる	31	3
後期	39～40	小野田	サスペンション商品知識	サスペンション部品の交換のメリットが説明できる	31	2
後期	41～43	小野田	ホイールアライメント測定	測定方法がわかる	31	3
後期	44～46	小野田	サスペンション体感走行	ショックアブソーバの必要性が分かる	31	3
後期	47～50	小野田	カーナビゲーション操作	操作ができる(表示変更・目的地設定・各種補正)	31	4
後期	51～52	小野田	カーナビゲーション操作練習	操作方法を説明できる	31	2
後期	53	小野田	ETC	セットアップが分かる	31	1
後期	54～55	小野田	まとめ		31	2
後期	56～58	小野田	技術チェック		31	3

2023年度	思考発想	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	30

教員名	波多野 佑樹		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	「社会人基礎力」の中の、「考え抜く力」を高める		
2.教科の到達目標	社会に出たときに、「この人、考え方の基本がなっていないなあ」とか、「思い付きだけで発言しているなあ」などと感じることができる能力が身に着く		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	30		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	試験による		

授業計画表(学科:思考発想)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	波多野	思考の必要性	社会でどのように求められているか理解する	214	2
後期	3	波多野	思考の基礎	目先の成果より目的・内容・方法を考える	214	1
後期	4	波多野	思考の基礎	もれ・重複のない思考がわかる	214	1
後期	5	波多野	思考の基礎	何故何故問答の必要性が分かる	214	1
後期	6	波多野	思考の基礎	相手の立場で考える・ことの必要性が分かる	214	1
後期	7	波多野	思考の種類	資料に基づき演繹的・帰納的に思考ができる	214	1
後期	8	波多野	思考技法	フレームワーク・3つの要素から考えることができる	214	1
後期	9	波多野	思考技法	手順・段取りを考えることができる	214	1
後期	10~11	波多野	思考技法	独立した二軸の位置づけ・マトリックスがわかる	214	2
後期	12~13	波多野	発想の必要性	現状把握の方法が分かる	214	2
後期	14	波多野	発想法	強制的に見る・代替品を発想する考え方がわかる	214	1
後期	15	波多野	発想法	オズボーンのチェックリストがわかる	214	1
後期	16~21	波多野	発想法	種々の発想技法がわかる	214	6
後期	22~24	波多野	発想法	カードを用いた分類法がわかる	214	3
後期	25~27	波多野	発想法	欠点列挙法がわかる	214	3
後期	28~30	波多野	発想法	ロジックツリーがわかる	214	3

2023年度	自己開発	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	15

教員名	高橋 亜希		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	自分に対する考え方・見方について学ぶ 社会人基礎力として、前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力の基礎を養う		
2.教科の到達目標	人間的成長として長所を発見し、それを伸長することで、魅力ある私をつくる		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	レポート提出		

授業計画表(学科:自己開発)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～3	高橋	私はだれ	欲求についての考え方を理解する	214	3
後期	4～6	高橋	第一印象とは	人の印象を左右する要素について理解する	214	3
後期	7～9	高橋	性格・パーソナリティ	自分の性格についての考え方を理解する	214	3
後期	10～12	高橋	価値観	人によりことなる価値観について理解する	214	3
後期	13～15	高橋	アサーション(自己主	アサーションの考え方を理解する	214	3

2023年	営業実務	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	1
			実施期	後期	教科時間計	115

教員名	鈴木 優子	山田 真規子	小野田 貴文	渡辺 貴子	中村 由美	販売店 派遣講師
実務経験	専門家	専門家	自動車販売店	専門家	専門家	専門家
1.授業概要と履修前提	仕事のマネジメント 経理知識 ビジネス文書 提案交渉 企画書プレゼン 秘書実務 お客様対応ロープレの6科目に分けて、専門的な知識・技術を学ぶ。営業実務にまつわる各々の内容を学ぶ。 ☆自動車販売店の経理担当者により、事務関係の専門知識を学ぶ					
2.教科の到達目標	ショールームスタッフとして必要な、実務的なビジネス知識を身に着ける。					
3.使用教科書、準備品	信頼されるスタッフを目指して 配布プリントにて実施。					
4.授業時間	114					
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 					
6.評価方法	試験にて実施 ※科目により、ロープレによる実技試験を実施。					

授業計画表(学科:営業実務)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
通年	1～3	中村 渡辺	【秘書実務】 1. 基本所作	基本的な挨拶、所作	コンシェルジュラボ	3
	4～17	中村 渡辺	2. サービス接遇用語	尊敬語、丁寧語、謙譲語の理解と活用	コンシェルジュラボ	14
	18～31	中村 渡辺	3. 店舗での接遇	受付、ご案内、ご用件伺いの動きを理解	コンシェルジュラボ	14
	32～38	中村 渡辺	4. おもてなし	呈茶、ご要望への対応	コンシェルジュラボ	7
	39～53	中村 渡辺	5. ショールーム応対	自動車販売店ショールームでの応対	コンシェルジュラボ	14
	53～66	中村 渡辺	6. 企業訪問対策	就活企業訪問での所作	コンシェルジュラボ	14
後期	67～68	販売店講師	【仕事のマネジメント】 1. 仕事の進め方	仕事を進める上での心構えがわかる	コンシェルジュラボ	2
	69～70	販売店講師	2. 目標と計画	営業スタッフの目標についてわかる	コンシェルジュラボ	2
	71～72	販売店講師	3. 営業活動	営業スタッフの活動を理解する	コンシェルジュラボ	2
後期	73～74	鈴木 山田	【経理知識】 1. 用語について	企業情報などで示される用語が理解できる	コンシェルジュラボ	2
	75	鈴木 山田	2. 取引について	債権、債務、決済について理解できる	コンシェルジュラボ	1
	76～78	鈴木 山田	3. 決済の方法	支払の方法・手段がわかる	コンシェルジュラボ	3
	79～81	鈴木 山田	4. 自動車の購入	購入方法の種類がわかる	コンシェルジュラボ	3
前期	82～84	小野田	【ビジネス文書】 1. 文書の基本	ビジネス文書の種類、作成上の注意点がわかる	214	3
	85～87	小野田	2. 作成技術	文章表現・構成の基本がわかる	214	3
	88～90	小野田	3. 電子メール	電子メールの書き方の基本がわかる	214	3
前期	91～94	小野田	【提案交渉】 1. 説得・交渉とは	説得・交渉が行われる場面がわかる	214	4
	95～96	小野田	2. お客様への提案	説得力が増すトークができる	214	2
後期	97～111	小野田	【企画書プレゼン】 1. プレゼンテーションとは	シナリオ作りとプログラムがわかる	214	15
	112～114	小野田	2. 企画書作成	企画書の構成・作成ができる	214	3

2023年度	店舗経営①	シラバス	課程・学年	女性ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	15

教員名	西本敬子	山田照子	
実務経験	専門家	専門家	
1.授業概要と履修前提	植物の一般基礎知識を習得し、店舗経営の中のガーデニングを学習する フラワーアレンジを体験し、テーブルフラワーの飾り付けを身に付ける ☆フラワーメンテナンスに携わる専門家により、上記の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	植物の基礎知識を身に付け、基本的な管理ができる フラワーアレンジの基本を習得する。		
3.使用教科書、準備品	インテリアグリーン		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	授業内レポート提出にて評価		

授業計画表(学科:店舗経営①)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	西本	【ガーデニング】 植物基礎	基本 植物の発育メカニズム 植物と環境の関係がわかる 植物の形態がわかる 用土・肥料・病害虫についてわかる	コンシェルジュラボ	2
後期	3~5	西本	ガーデニング	基本作業 管理作業ができる ガーデン(コンテナ)デザインができる	コンシェルジュラボ	3
後期	6~7	西本	インドア(インテリア)	植物定義と管理 メンテナンスができる	コンシェルジュラボ	2
後期	8~9	西本	グリーンディスプレイ	植物のカラーとテクスチャー シーズン(イベント)イメージと植物がわかる 副素材との組み合わせがわかる	コンシェルジュラボ	2
後期	10~12	山田	【フラワーアレンジメント】 花に触れる-1	ブリザーブドフラワーを用いてテーブルアレンジを作る アレンジの種類 空間にあったアレンジ	コンシェルジュラボ	3
後期	13~15	山田	花に触れる-2	生花を用いてテーブルフラワーを作成	コンシェルジュラボ	3

2023年度	自動車総合	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	18

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の商品知識についてを学習する 自動車に関連した用品、オプション品について理解する		
2.教科の到達目標	さまざまな自動車用品を知る 用品の内容を理解し、お客様に適切な説明ができる		
3.使用教科書、準備品	新車カタログ		
4.授業時間	18		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	試験による		

授業計画表(学科:自動車総合)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～6	小野田	自動車用品の種類	様々な用品の選択を理解する	214	6
後期	7～12	小野田	車外、車内用品	様々な用品の訴求ポイントを理解する	214	6
後期	13～18	小野田	用品以外の商品	①自動車用品の知識 販売店オプション用品 用品以外の商品を理解する メンテナンスパック プロケア10、あんしん10検 車検 オイルリザーブ会員	214	6

2023年度	学年末	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	2
			実施期	学年末	教科時間計	24

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	エンジンの概要、点検整備について学ぶ 国家試験に出てくる計算問題を解けるようにする ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	エンジン本体の名称・役目・作動が説明できる 国家試験の計算ができる 点検整備の種類・内容を説明できる		
3.使用教科書、準備品	TEAM-GPコンテンツ 3級ガソリンエンジン		
4.授業時間	22		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	○ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:学年末)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
学年末	1	小野田	エンジン本体	自動車が走る仕組みがわかる	214	1
学年末	2	小野田	エンジン本体	エンジンが力を出す仕組みがわかる	214	1
学年末	3~4	小野田	エンジン本体	主な構成部品がわかる	214	2
学年末	5~6	小野田	エンジン構造	構成部品の役目がわかる	214	2
学年末	7~9	小野田	動弁機構	バルブの作動が分かる	214	3
学年末	10	小野田	点検整備について	日常点検の目的・必要性が分かる	214	1
学年末	11	小野田	点検整備について	定期点検整備の目的・必要性が分かる	214	1
学年末	12	小野田	点検整備について	新車無料点検、シビアコンディションの目的・必要	214	1
学年末	13~14	小野田	体積の計算	体積が計算できる	214	2
学年末	15~16	小野田	排気量の計算	排気量が計算できる	214	2
学年末	17~19	小野田	圧縮比の計算	圧縮比が計算できる	214	3
学年末	20~21	小野田	平均ピストンスピードの計算	平均ピストンスピードが計算できる	214	2
学年末	22	小野田	まとめ		214	1

2023年度	学年末	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科1年		
			学・実区分	実習	定期試験時間	2
			実施期	学年末	教科時間計	50

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	エンジンの概要を学ぶ 点検整備(日常点検・一か月無料点検)を実際にやってみる ☆自動車販売店での整備経験者により、上記の実践技能を学ぶ		
2.教科の到達目標	エンジン本体の名称・役目・作動が説明できる 点検整備(上記2種)が一通りできる		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入教育編 3級ガソリンエンジン		
4.授業時間	48		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法			

授業計画表(実習:学年末)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
学年末	1~7	小野田	エンジン外観確認・図示	各部品の名称・役目分かる	33	7
学年末	8~11	小野田	エンジンルーム内の点検	エンジンルーム内の点検ができる	33	4
学年末	12~14	小野田	油脂類等交換	エンジンオイル、オイルフィルターが交換できる	33	3
学年末	15~16	小野田	油脂類等交換	冷却水が交換できる	33	2
学年末	17	小野田	油脂類等交換	エアクリーナーが清掃・交換できる	33	1
学年末	18	小野田	油脂類等交換	スパークプラグが交換できる	33	1
学年末	19~21	小野田	新車無料点検	1ヶ月無料点検ができる	31	3
学年末	22~25	小野田	日常点検	日常点検の方法がわかる	31	4
学年末	26~27	小野田	プロケア10	作業要領がわかる	31	2
学年末	28~29	小野田	日常点検	エンジンオイル、フィルターが点検・交換できる	31	2
学年末	30~31	小野田	日常点検	冷却水、ウォッシュャーが点検・交換できる	31	2
学年末	32~36	小野田	日常点検	タイヤが点検・交換できる	31	5
学年末	37~39	小野田	日常点検	灯火、パーキングブレーキが点検・交換できる	31	3
学年末	40~42	小野田	バッテリー点検	点検、充電、脱着(復習)ができる	31	3
学年末	43	小野田	ボデー構造	ボデー基本構造がわかる	31	1
学年末	44~45	小野田	ボデー構造	シートベルト、シート、ドアロックがわかる	31	2
学年末	46	小野田	まとめ		31	1
学年末	47~48	小野田	技術チェック		31	2

2023年度	エンジン2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	1
		実施期	前期	授業時間計	35

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のエンジンについて学ぶ		
2.教科の到達目標	エンジンの構造、部品の種類を知る EFIの構造と制御概要を理解する。		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	34		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:エンジン2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	小掠	エンジン本体構造	復習	215	2
前期	3~5	小掠	エンジン補機の構造	冷却装置の構造がわかる	↑	3
前期	6~7	小掠	エンジン補機の構造	潤滑装置の構造がわかる	↑	2
前期	8	小掠	エンジン補機の構造	吸排気装置の構造がわかる	↑	1
前期	9~10	小掠	エンジン補機の構造	燃料装置の構造がわかる	↑	2
前期	11~12	小掠	シリンダヘッド	燃焼室形状、ガスケットを理解する	↑	2
前期	13~14	小掠	シリンダヘッド	バルブ機構の構造がわかる	↑	2
前期	15~16	小掠	ピストン、ピストリング	種類と特徴を理解する	↑	2
前期	17~18	小掠	ジャーナルベアリング	構造と寸法を理解する	↑	2
前期	19	小掠	クランクシャフト	構造と各部名称を理解する	↑	1
前期	20	小掠	フライホイール	構造、役目を理解する	↑	1
前期	21~23	小掠	燃焼の状態	空燃比、熱効率、ノッキングについて知る	↑	3
前期	24~26	小掠	排出ガス浄化装置	目的と種類を理解する	↑	3
前期	27~28	小掠	EFI概要	EFIの種類を知る	↑	2
前期	29	小掠	吸気系統	制御の違いとセンサーの仕組みを理解する	↑	1
前期	30	小掠	吸気系統	吸気系統の構造、アイドル制御の種類	↑	1
前期	31	小掠	燃料系統	インジェクタの構造と噴射量制御	↑	1
前期	32	小掠	コントロールユニット	制御の概要を理解する	↑	1
前期	33~34	小掠	全体まとめ	確認試験	↑	2

2023年度 エンジン2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	前期	授業時間計	64

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	ガソリンエンジンの構造を理解する目的で、全分解を実施する。 エンジンの点検を実施する。 電子制御(EFI)のセンサー類を確認する。		
2.教科の到達目標	エンジンの分解、組付け要領を理解する。 エンジンの点検、調整要領を理解する。		
3.使用教科書、準備品	3級エンジン トヨタサービス技術テキスト 工具・整備機器編		
4.授業時間	62		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:エンジン2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	小掠	エンジンオーバーホール	各部の動作確認、バルブクリアランス調整要領の理解	216	3
前期	4~8	小掠	エンジンオーバーホール	シリンダヘッド分解、構造を理解する	↑	5
前期	9~13	小掠	エンジンオーバーホール	シリンダブロック分解、ピストン構造を理解する	↑	5
前期	14~15	小掠	エンジンオーバーホール	潤滑装置構造を理解する	↑	2
前期	16~17	小掠	エンジンオーバーホール	冷却装置構造	↑	2
前期	18~22	小掠	ブロック組付け	ピストン、オイルポンプ組付け要領の理解	↑	5
前期	23~30	小掠	ヘッド組付け	バルブ構造、ボルト締め付け順序を理解する	↑	8
前期	31~32	小掠	マニホールド、補機類	組付け要領を理解する	↑	2
前期	33	小掠	油脂類点検	冷却系、潤滑系の点検要領を理解する	31	1
前期	34~36	小掠	エンジン始動	始動前点検要領、指導後状態確認要領を理解	↑	3
前期	37~38	小掠	車載エンジン始動	車載エンジンでの点検を理解	↑	2
前期	39~43	小掠	エンジンオイル交換、点検	車載での交換、点検とメンテナンスのアドバイスをを知る	↑	5
前期	44~48	小掠	エンジンルーム内点検	冷却系、吸気系の点検要領を知る	↑	5
前期	49~51	小掠	エンジンの種類	直列、V型、縦置き、横置きの理解	↑	3
前期	52~53	小掠	排出ガス浄化装置	PCVバルブ、EGR、チャコールキャニスタの理解	↑	2
前期	54~55	小掠	EFIセンサー	センサー類を確認する	↑	2
前期	56~57	小掠	体感授業	部品材質の違いによる重さと硬さの違い	↑	2
前期	58~62	小掠	まとめ	全体まとめ、作業チェック	↑	5

2023年度 定期点検 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	1
	実施期	前期	授業時間計	12

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車の定期点検について学ぶ		
2.教科の到達目標	取扱説明書の記載内容、カタログ記載内容の理解 メンテナンスノートの記載内容を把握できる。		
3.使用教科書、準備品	TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	11		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:定期点検)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	小掠	定期点検	取扱書、メンテナンスノートの見方を知る	215	2
前期	3~5	小掠	自動車の装備	カタログの内容を理解できる	↑	3
前期	6~11	小掠	検査ライン	検査機器の目的を理解	↑	6

2023年度 定期点検実習 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科2年

学・実区分

実習

定期試験時間

2

実施期

前期

授業時間計

38

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車の検査業務について学ぶ 検査機器による検査を実際に確認する		
2.教科の到達目標	自動車の点検の必要性と要領、を理解する。 ai21システムの理解と取り扱いの基本を習得する。		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編 トヨタサービス技術テキスト 1ステップ トヨタ定期点検作業要領説明書		
4.授業時間	36		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	○ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:定期点検実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小掠	自動車の検査	検査の種類を理解する	31	1
前期	2~4	小掠	定期点検整備	①トヨタプロケア10の要領を理解	↑	3
前期	5~9	小掠		②12カ月定期点検の実施要領を理解する	↑	5
前期	10~11	小掠		③12カ月定期点検の結果記入要領を理解	↑	2
前期	12~13	小掠	自動車検査ライン	検査ラインでの点検の流れを知る	↑	2
前期	14~18	小掠	ai21	ai21システムの理解	↑	5
前期	19~36	小掠		オペレーションの理解、入力ができる	↑	18

2023年度	シャシ2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	2
		実施期	前期	授業時間計	26

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	動力伝達装置の構造を理解する 自動車の緒元、製図について理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ 新、ここが知りたい TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	24		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:シャシ2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小掠	トランスミッション概要	M/TとA/Tの違いを理解する	215	1
前期	2	小掠	クラッチ概要	役割を理解する	↑	1
前期	3	小掠	ディファレンシャル概要	役割を理解する	↑	1
前期	4	小掠	クラッチ構造	クラッチ本体の構造を理解する	↑	1
前期	5	小掠		クラッチの操作機構を理解する	↑	1
前期	6~7	小掠	マニュアルトランスミッション	トランスミッション本体の構造を理解する	↑	2
前期	8	小掠		トランスミッションの作動を理解する	↑	1
前期	9	小掠		誤操作防止機構を理解する	↑	1
前期	10	小掠	ディファレンシャル概要	目的を理解する	↑	1
前期	11	小掠		各構成部品、作動を理解する	↑	1
前期	12~14	小掠	トランスミッションの計算	ギヤ比計算を理解する	↑	3
前期	15~20	小掠	自動車性能	自動車の諸元について理解する	↑	6
前期	21~23	小掠	図面の見方	線の種類、書き方を理解する	↑	3
前期	24	小掠	まとめ		↑	1

2023年度 シヤシ2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	前期	授業時間計	25

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のシヤシ構造について学ぶ 動力伝達装置の構造を学ぶ		
2.教科の到達目標	動力伝達装置の構造を理解する 駆動方式、ミッション形式の違いによる構造の違いを理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シヤシ 新、ここが知りたい		
4.授業時間	23		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:シヤシ2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小掠	構成部品の確認	動力伝達装置の実物を確認し、理解する	216	1
前期	2~3	小掠	FF, FR, 4WDのちがいは	駆動方式の違いによる構造の違いが判る	↑	2
前期	4	小掠	クラッチの構造	ダイヤフラムスプリング式の構造を理解する	↑	1
前期	5	小掠	クラッチ交換作業	クラッチディスク交換の必要性、現象を知る	↑	1
前期	6	小掠	マニュアルミッション(T50)	外観確認し、構造を理解する	↑	1
前期	7~8	小掠		内部構造を理解する	↑	2
前期	9	小掠	操作機構	MT,AT,CVT,HVの操作機構の違いを理化する	↑	1
前期	10	小掠		シフトの位置による種類を知る	↑	1
前期	11	小掠		変速比、シフトポジションを理解する	↑	1
前期	12	小掠	誤操作防止機構	MT、ATの誤操作防止の必要性と働きを理解する	↑	1
前期	13~14	小掠	操作方法	MT、ATの操作方法を理解する	↑	2
前期	15	小掠	プロペラシャフト構造	プロペラシャフトの構造を理解する	↑	1
前期	16	小掠	ドライブシャフト構造	ドライブシャフトの構造を理解する	↑	1
前期	17	小掠	デフアレンシャルの構造	デフアレンシャルの構造を理解する	↑	1
前期	18	小掠		デフアレンシャルの作動を理解する	↑	1
前期	19~20	小掠	体感授業	変速比の違いによる動きの違いを理解する	テストコース	2
前期	21~22	小掠	まとめ		216	2
前期	23	小掠	作業チェック		216	1

2023年度 国語表現力② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	前期	教科時間計	15

教員名	奥田 昭洋		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	1年次に引き続き、接客・入社試験に必要な国語力を身に付ける		
2.教科の到達目標	接客に必要な正しい言葉遣いを習得する。 入社試験に必要な知識・履歴書を書くために必要な語彙量を身に付ける。		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input checked="" type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	授業内課題にて評価		

授業計画表(学科:国語表現力②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1～3	奥田	敬語①	接客でよく使う敬語を正しく使用できる	215	3
前期	4～6	奥田	敬語②	重要な敬語を正しく使用できる。	215	3
前期	7～9	奥田	語彙文法	語彙力を高める	215	3
前期	10～12	奥田	文章校正	正しい文章知識を身に付ける	215	3
前期	13～15	奥田	文章表現	自分の考えをうまく表現できる(履歴書対策)	215	3

2023年	英語	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	前期	教科時間計	15

教員名	カワチヘレン		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	一般教養科目の一つとして英語を様々な形で学ぶ。 ☆ネイティブの外国人により、生きた英語を学ぶ		
2.教科の到達目標	簡単な英会話を通して英語の必要性を理解する。 グループワークを通して他者の理解を深める。		
3.使用教科書、準備品	Top Notch Fundamentals Sprit Edition A		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	試験		

授業計画表(学科:英語)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	ヘレン	挨拶・自己紹介	挨拶ができる	215	3
前期	4~6	ヘレン	日常会話	日常会話ができる	215	3
前期	7~9	ヘレン	自動車に関わる英語	自動車にかかわる会話が聞き取れる	215	3
前期	10~12	ヘレン	英会話、筆記手テスト	復習、試験	215	3
前期	13~15	ヘレン	英語圏の日常マナー	日常マナーがわかる	215	3

2023年度 営業実務実習② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	実習	定期試験時間	
	実施期	通年	教科時間計	60

教員名	清水杏子	加藤安昭	小掠 哲弘	
実務経験	専門家			
1.授業概要と履修前提	<p>実践的なお客様対応技術を身に付ける。1年次に学んだプレゼンテーション理論を生かした企画、プレゼンテーションを実践するセミナーで行った研究のプロセスを踏まえ、ショールーム科にふさわしい内容で卒業研究を行う。</p> <p>☆自動車販売店の人材育成担当者により、上記の専門知識を学ぶ</p>			
2.教科の到達目標	<p>1年次に学習した基本対応を踏まえ、よりお客様のご要望に沿った対応を修得する。</p> <p>インターネット上の情報倫理を理解する。</p> <p>プレゼンテーションを実践し、効果的なプレゼンテーションができる</p>			
3.使用教科書、準備品	配布資料による			
4.授業時間	60			
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 			
6.評価方法	筆記試験、ロープレ試験により評価する。			

授業計画表(学科:営業実務実習②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	清水	【お客様対応】 1.ショールームで働くということ	ショールームの特性、チームの連携を理解する。	コンシェルジュラボ	3
前期	4~6	清水	2.接客対応の向上	言葉遣い、身だしなみなど基本を振り返り反映する お客様のしぐさや行動から察して、声掛けできる。	コンシェルジュラボ	3
前期	7~9	清水	3.実践に即したロープレ	ショールームでの、一連のお客様対応に自信が持	コンシェルジュラボ	3
前期	10~12	清水	4.ロールプレイング実践	お客様対応の実践	コンシェルジュラボ	3
			【インターネット】			
前期	13~15	加藤安	1.インターネット情報倫理	インターネット上への公開の影響などを理解する。	215	3
前期	16~18	加藤安	2.ホームページの構成	ホームページの構成や移行の仕組みを理解する。	233	3
前期	19~24	加藤安	3.ホームページ作成	テーマに沿ったホームページを作成する。	233	6
前期	25~27	加藤安	4.作品発表、評価	作成したホームページを発表、評価する	233	3
			【プレゼンテーション】			
前期	28~30	小掠		①事前の準備(ストーリー、シナリオ)ができる	233	3
前期	31~33	小掠		②図形の活用ができる	233	3
前期	34~36	小掠		③シナリオの作成ができる	233	3
前期	37~39	小掠		④プレゼンテーションの組立てができる	233	3
前期	40~42	小掠		⑤プレゼンテーション実演、評価ができる	233	3
前期	43~45	小掠	2. 実演の評価から再考	①評価から再考し、シナリオの修正ができる ②修正後、再実演ができる	233	3
			【学内ロープレ】			
後期	46~48	小掠	お客様対応復習	お出迎え・呈茶ができる	215	3
後期	49~51	小掠	お客様対応復習	電話対応ができる	215	3
後期	52~54	小掠	お客様対応応用	整備授業で学んだことをお客様に説明できる	215	3
後期	55~57	小掠	お客様対応応用	整備授業で実施したお客様質問の内容が 実際に応対の場で答えることができる。	215	3
後期	58~60	小掠	お客様対応応用	ショールームでの、一連のお客様対応に自信が持	215	3

2023年度 基礎工学② シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	学科	定期試験時間	1
実施期	後期	授業時間計	12

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車に使用される、ボルトナット・油脂・材料について学ぶ		
2.教科の到達目標	ボルトナット・油脂・材料の種類名称・用途が分かる。		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン 基礎自動車工学		
4.授業時間	11		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	定期試験		

授業計画表(学科:基礎工学②)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	小掠	ボルト、ナット	種類・用途を理解する。	215	2
後期	3	小掠	ベアリング	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	4	小掠	ギヤ	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	5~6	小掠	鉄鋼材料	種類・用途を理解する。	↑	2
後期	7	小掠	非鉄金属、焼結合金	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	8	小掠	非金属	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	9	小掠	オイル	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	10	小掠	フルード	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	11	小掠	グリース	種類・用途を理解する。	↑	1

2023年度	エンジン2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	1
		実施期	後期	授業時間計	45

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のエンジン構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	エンジンの構造、故障原因とその症状を理解する 自動車材料の種類と特徴を理解する 検査機器、診断機を理解する		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン 基礎自動車工学 TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	44		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験90%		

授業計画表(学科:エンジン2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～7	小掠	エンジン本体	3級国家試験問題を解く	215	7
後期	8～10	小掠	起因故障	不具合の現象と原因を理解する	↑	3
後期	11～14	小掠	機械要素	機械要素部品の種類と特徴を理解	↑	4
後期	15～18	小掠	自動車材料	自動車材料の種類と特性を理解	↑	4
後期	19～21	小掠	油脂類	油脂の特徴を理解	↑	3
後期	22～26	小掠	EFI制御	センサーの名称と役目を理解	↑	5
後期	27～30	小掠	自己診断機能	自己診断機能の働きと制御を知る	↑	4
後期	31～32	小掠	筒内噴射エンジン	筒内噴射(D-4)の概要と制御を理解	↑	2
後期	33～35	小掠	エンジン新機構	エンジン新機構の構造を理解	↑	3
後期	36～37	小掠	排気ガス測定	排気ガス点検の要領を理解	↑	2
後期	38～43	小掠	診断機の取り扱い	操作要領と機能	↑	6
後期	44	小掠	まとめ		↑	1

2023年度 エンジン2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	後期	授業時間計	36

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ構造について学ぶ 動力伝達装置の構造を学ぶ		
2.教科の到達目標	動力伝達装置の構造を理解する 駆動方式、ミッション形式の違いによる構造の違いを理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ 新、ここが知りたい		
4.授業時間	34		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:エンジン2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~3	小掠	エンジン計測	計測機器の取扱要領を理解する	216	3
後期	4~14	小掠		各部の計測要領を理解する	↑	11
後期	15	小掠	バルブクリアランス	バルブクリアランスの測定、調整要領を理解する	↑	1
後期	16~17	小掠	エンジンの摩耗	使用エンジンの摩耗の傾向を理解する	↑	2
後期	18~20	小掠	エンジン制御系統	電子制御センサー類の仕組みを理解	31	3
後期	21~28	小掠	エンジン各部点検	機器を使用した点検要領を理解する	31	8
後期	29~30	小掠	D-4、ディーゼルエンジン	構造を理解する	31	2
後期	31~33	小掠	まとめ		216	3
後期	34	小掠	作業チェック		↑	1

2023年度	定期点検	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	1
			実施期	後期	授業時間計	21

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車の定期点検について学ぶ		
2.教科の到達目標	自動車にかかわる法律について理解する トヨタ検定出題問題の知識を得る		
3.使用教科書、準備品	法令教材 TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	20		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:定期点検)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~7	小掠	自動車の法規	道路運送車両法を理解する	215	7
後期	8~15	小掠		保安基準を理解する	↑	8
後期	16~19	小掠	トヨタ検定4級	トヨタ検定合格の実力を身に付ける	↑	4
後期	20	小掠	まとめ		↑	1

2023年度 定期点検実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	後期	授業時間計	21

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車の定期点検について学ぶ		
2.教科の到達目標	自動車検査の種類と、その必要書類についての知識を得る トヨタサービス技術検定4級の知識と技術を習得する		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編、1ステップ		
4.授業時間	19		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:定期点検実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～2	小掠	継続検査	検査申請書類の種類を理解する	31	2
後期	3～6	小掠	継続検査	検査書類作成要領を理解	↑	4
後期	7～9	小掠	定期点検復習	車検整備要領を理解	↑	3
後期	10～11	小掠	定期点検復習	車検書類種類、扱い方を理解する	↑	2
後期	12～13	小掠	定期点検復習	実際に車検書類作成でkる	↑	2
後期	14～16	小掠	トヨタ検定4級	検定合格の実力を身に付ける	↑	3
後期	17～18	小掠	まとめ		↑	2
後期	19	小掠	作業チェック		↑	1

2023年度	シャシ2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	1
		実施期	後期	授業時間計	16

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	オートマチックトランスミッションについて理解する ハイブリッドシステムについて理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:シャシ2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1	小掠	オートマチックトランスミッション	ATの概要を理解する	215	1
後期	2	小掠	オートマチックトランスミッション	トルクコンバーターの仕組みを理解する	↑	1
後期	3~4	小掠	オートマチックトランスミッション	トランスミッション本体の構造を理解する	↑	2
後期	5	小掠	ハイブリッド	ハイブリッドシステムの種類を理解する	↑	1
後期	6~8	小掠	ハイブリッド	ハイブリッドシステムの制御を理解する	↑	3
後期	9	小掠	ハイブリッド	ハイブリッドシステムの関係法令を理解する	↑	1
後期	10	小掠	FCHV	FCHV概要を理解する	↑	1
後期	11	小掠	乗員保護装置	SRSエアバッグの構造と作動を理解	↑	1
後期	12	小掠	乗員保護装置	シートベルトの構造の理解	↑	1
後期	13	小掠	4WD	4WD概要を理解	↑	1
後期	14	小掠	4WD	4WD構造を理解	↑	1
後期	15	小掠	まとめ		↑	1

2023年度 シャン2実習 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科2年

学・実区分

実習

定期試験時間

2

実施期

後期

授業時間計

26

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車のシャン構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	オートマチックトランスミッションの構造を理解する ハイブリッドの仕組みと整備要領を理解する 乗員保護装置、4WDシステムの構造と作動を理解する		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編、1ステップ 3級自動車シャン		
4.授業時間	24		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:シャン2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	小掠	オートマチックトランスミッション	トルクコンバーターの構造を理解	216	2
後期	3~4	小掠	オートマチックトランスミッション	構造を理解する	↑	2
後期	5~6	小掠	オートマチックトランスミッション	各点検要領を理解する	↑	2
後期	7	小掠	ハイブリッド	プリウスの整備要領を理解	↑	1
後期	8	小掠	ハイブリッド	プリウスの構造を理解	↑	1
後期	9~10	小掠	ハイブリッド	プリウス、プリウスPHV構造を理解	↑	2
後期	11~12	小掠	ハイブリッド	補機バッテリー脱着要領、エネルギーモニターの表示の	↑	2
後期	13	小掠	ハイブリッド	運搬上の注意事項の理解	↑	1
後期	14	小掠	乗員保護装置	構成部品確認、処理についてを理解	↑	1
後期	15	小掠	乗員保護装置	種類、作動を理解	↑	1
後期	16	小掠	乗員保護装置	構成部品、作動を理解	↑	1
後期	17~19	小掠	4WD	構造確認と操作方法を理解	↑	3
後期	20~21	小掠	4WD	低μ路4WD走行	↑	2
後期	22~23	小掠	まとめ		↑	2
後期	24	小掠	作業チェック		↑	1

2023年度 自動車法規 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	学科	定期試験時間	1
実施期	後期	教科時間計	17

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車に関連する各種法令を理解する。		
2.教科の到達目標	国家試験に出題される国家試験問題が解ける。		
3.使用教科書、準備品	法令教材		
4.授業時間	16		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	定期試験による		

授業計画表(学科:自動車法規)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1	小掠	道路運送車両法	○道路運送車両法について分かる	215	1
後期	2	小掠		○登録と封印について分かる	215	1
後期	3	小掠		○臨時運行許可番号標について分かる	215	1
後期	4	小掠		○点検及び整備について分かる	215	1
後期	5	小掠		○国の行う検査について分かる	215	1
後期	6	小掠		○自動車検査証について分かる	215	1
後期	7	小掠		○自動車分解整備事業について分かる	215	1
後期	8	小掠		○各種記録簿について分かる	215	1
後期	9	小掠	保安基準	○用語について分かる	215	1
後期	10	小掠		○自動車の各寸法について分かる	215	1
後期	11	小掠		○車両総重量、軸重、輪荷重について分かる	215	1
後期	12	小掠		○最大安定傾斜角、最小回転半径について分かる	215	1
後期	13	小掠		○制動力について分かる	215	1
後期	14	小掠		○燃料装置について分かる	215	1
後期	15	小掠		○車枠及び車体について分かる	215	1
後期	16	小掠		○灯火関係について分かる	215	1

2023年度	自動車総合実習	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	実習	定期試験時間	1
			実施期	後期	教科時間計	83

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	就職後有用である、トヨタ検定4級 および、トヨタエスティメーション検定3級の資格取得に臨む		
2.教科の到達目標	トヨタ検定4級 エスティメーション検定3級試験に合格する		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	82		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ○ 国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	資格試験にて評価		

授業計画表(学科:自動車総合実習)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～48	小掠	トヨタ検定4級	各セクションの問題が解ける	31	48
後期	49～82	小掠	エスティメーション4級	エスティメーション検定を取得する	215	34

2023年度	着付け シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	
		実施期	後期	教科時間計	10

教員名	関戸 暁子		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	女性の品格を高め、所作を体得する「着付け」を学ぶ。 ☆着付けの師範により、上記専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	和装に必要な小物類を理解する。 着付けの要領、帯結びのアレンジを理解する。 着物でのマナー、所作を理解する。		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	10		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法			

授業計画表(学科:着付け)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	関戸	1.着物に必要な小物	小物類を理解する	215	2
			2.着付けの要領			
後期	3~4	関戸		着付け順序、帯の結び	215	2
後期	5~6	関戸		帯の結びアレンジ、着物のTPO	215	2
後期	7~8	関戸		帯の結びアレンジ、着物でのマナー	215	2
後期	9~10	関戸		帯の結び総復習、着物での所作	215	2

2023年度	販売店 実務実習	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年	
			学・実区分	実習	定期試験時間
			実施期	後期	教科時間計

教員名	小掠 哲弘	小野田貴文	販売店担当者
実務経験		自動車販売店	
1.授業概要と履修前提	内定販売会社を基本とし、10日間インターンシップを行う (校内での事前教育、実施後フォローあり) ☆自動車販売店にて、実務担当者により、実践のお客様対応を学ぶ		
2.教科の到達目標	販売会社のスタッフに教えていただき、業務の流れを理解する。 電話応対、接客業務を実体験する。 トヨタ業務認定D級取得に見合う実力を身に付ける。		
3.使用教科書、準備品	必要資料配布 ・日報、評価表、インターンシップ記録		
4.授業時間	132		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	トヨタ業務認定D級評価表、インターンシップ報告会作成資料による。		

授業計画表(学科: 販売店 実務実習)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~6	小掠	1.学内事前指導	①ロープレ台本作成、敬語復習	215	6
後期	7~12	小掠 小野田	2.店舗実習	②呈茶ロープレ、電話応対	215	6
後期	13~18	小掠 小野田		③ai21復習、ショールームでの状況判断	215	6
後期	19~98	販売店担当者		1日8時間×10日間	販売店	80
後期	99~106	小掠	3.実施後フォロー	実施内容振り返り	215	8
後期	107~114	小掠		接客ロープレ	215	8
後期	115~120	小掠		日報確認	215	6
後期	121~129	小掠		報告会資料作成	215	9
後期	130~132	小掠		報告会	イベントルーム	3

2023年度 卒業研究 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	後期	教科時間計	50

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	セミナーで行った研究のプロセスを踏まえ、ショールーム科にふさわしい内容で卒業研究を行う。		
2.教科の到達目標	ショールームスタッフにかかわる内容のテーマで研究を進め、論文を完成させる。 研究成果を発表できるようパワーポイントで資料を作成する。 卒業研究発表会で成果発表のプレゼンテーションを行う		
3.使用教科書、準備品	なし		
4.授業時間	50		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法			

授業計画表(学科:卒業研究)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～3	小掠	1.研究テーマ選定	職種に合わせたテーマ選定を行う。	215	3
後期	4～9	小掠	2.研究の枠組み決定	選定したテーマに沿って研究の進め方を決定。	215	6
後期	10～18	小掠	3.データ収集	計画した手法によりデータ収集を行う (準備含む)	215	9
後期	19～27	小掠	4.収集データ分析	得られたデータから分析、考察を行う (再調査含む)	215	9
後期	28～39	小掠	5.研究論文作成	研究の成果を論文にまとめる	215	12
後期	40～47	小掠	6.発表用資料作成	論文を基にプレゼンテーション用の資料を完成させる。	215	8
後期	48～50	小掠	7.卒業研究発表会	内定先、1年生、学校教員に対して研究発表をする。	イベントルーム	3

2023年度 自動車産業② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	後期	教科時間計	66

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	自動車産業にかかわる内容について、3つの科目に分けて、理解を深める。 環境 中古車査定士 セミナール		
2.教科の到達目標	自動車が環境に与える影響を理解する。 査定業務に必要な知識を修得したうえで、中古車査定士資格試験に挑戦する。 テーマに沿った研究を進め、仮定、調査、検証、考察を実施したうえで、発表する。		
3.使用教科書、準備品	自動車と環境問題 中古車査定士講習テキスト		
4.授業時間	66		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	試験 および、資格試験受験にて評価とする。		

授業計画表(学科:自動車産業②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小掠	【環境】 1.自動車と環境問題	自動車が起こす環境問題の影響を理解する	215	1
前期	2	小掠	2.地球規模の環境問題	地球全体で問題視される環境破壊を理解する	215	1
前期	3~4	小掠	3.整備工場の取り組み	自動車整備工場が実施する使用部品の処理を理解する	215	2
前期	5~6	小掠	4.自動車にかかわる	環境負荷低減の取り組み、廃棄処理に関する法律	215	2
前期	7	小掠	5.環境配慮型都市	都市全体の環境配慮の取り組みを理解する	215	1
前期	8~9	小掠	6.自動車の省エネ技	燃費改善、燃費表示の理解	215	2
前期	10~11	小掠	7.自動車にかかわる	燃費基準による現在措置を理解する	215	2
前期	12~13	小掠	8.自動車にかかわる	環境保護に基づいた法律を理解する	215	2
前期	14~15	小掠	9.トヨタの環境配慮技	自動車における環境保護に通じる技術を理解する	215	2
後期	16~22	査定協会	【中古車査定士】 1.査定士学科	中古車査定士学科試験内容を理解する	215	7
後期	23~29	査定協会	2.査定業務①	小型自動車の査定業務について理解する。	215	7
後期	30~36	査定協会	3.査定業務②	小型トラックのさて業務について理解する。	215	7
後期	37~43	査定協会	4.資格試験対策	練習問題実施、復習	215	7
後期	44~50	査定協会	試験本番			7
後期	51~53	小掠	【ゼミ】 1.研究の進め方	論文作成のための研究の進め方を理解する 自信の研究テーマを選定する	215	3
後期	54~59	小掠	2.研究の遂行	テーマに基づき、調査、研究を進める	215	6
後期	60~62	小掠	3.まとめ、資料作成	結論をまとめ、発表資料を作る	215	3
後期	63~66	小掠	4.発表	完成した資料をクラス内で発表	215	4

2023年度	店舗経営②	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	30

教員名	松田 芳枝	佐藤 忠生
実務経験	専門家	専門家
1.授業概要と履修前提	店舗経営の中のインテリアコーディネート、店舗内エリア作りの要点を知り、快適な環境を作り出す手法を学ぶ 販売店でのPOP作成にあたり、色使い、訴求ポイントなどを押さえた効果的なPOP作成の基本を知る ☆インテリアサロンやPOPデザインオフィスの経営者により、上記の専門知識を学ぶ	
2.教科の到達目標	コンセプトにあわせた店舗レイアウト変更ができる 目的に合わせて、POPのレイアウトを決め、作成することができる 簡単なイラストを添えたPOPが作成できるようになる	
3.使用教科書、準備品	インテリアデザイン入門 売れる!!手描きPOP	
4.授業時間	30	
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 	
6.評価方法	試験 各時間の課題提出で評価を行う	

授業計画表(学科:店舗経営②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
			【インテリアコーディネート】			
後期	1～2	松田		壁、床、天井の素材、仕上げがわかる	215	2
後期	3～4	松田		人間工学に基づく設計、法規上の決まりごとがわかる	215	2
後期	5～6	松田		インテリアデザインの原則がわかる	215	2
後期	7～8	松田		空調の管理がわかる	215	2
後期	9	松田		照明、音響がわかる	215	1
後期	10～11	松田		水回りのデザインと注意点がわかる	215	2
後期	12～13		エクステリア	エクステリアデザインがわかる	215	2
後期	14～15		バリアフリー	バリアフリーデザインがわかる	215	2
			【POP】			
後期	16～18	佐藤		POP、イラストの効果POP、イラストの効果がわかる	215	3
後期	19～24	佐藤		POPの書き方の基本	215	6
				線が引ける イラスト、フレームが描ける レイアウトを考える		
後期	25～27	佐藤		販売店で役立つPOPの作成	215	3
				呈茶メニューが作れる 自動車、用品販売促進POPが作れる 情報発信ツールが作れる		
後期	28～30	佐藤	イラストの描き方	販売車種の簡単なイラスト(特徴をつかむ)が描ける 季節のイラストが描ける	215	3

2023年度	学年末	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	0
			実施期	後期	授業時間計	27

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	2年間の総復習を行う		
2.教科の到達目標	国家試験合格の実力を身に付ける		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン 基礎自動車工学 法令教材		
4.授業時間	27		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法			

授業計画表(学科:学年末)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～10	小掠	エンジン総合	総復習を行う	215	10
後期	11～20	小掠	シャシ総合	総復習を行う	↑	10
後期	21～27	小掠	定期点検総合	総復習を行う	↑	7

2023年度 学年末実習 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科2年

学・実区分

実習

定期試験時間

6

実施期

後期

授業時間計

142

教員名	小掠 哲弘		
実務経験			
1.授業概要と履修前提	2年間の総復習を行う		
2.教科の到達目標	エスティメーション3級合格の実力を身に付ける トヨタ検定4級合格の実力を身に付ける		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編、1ステップ 3級自動車シャシ 3級ガソリンエンジン		
4.授業時間	136		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:学年末実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～21	小掠	エンジン総合	総復習を行う	31	21
後期	22～42	小掠	シャシ総合	総復習を行う	↑	21
後期	43～54	小掠	定期点検総合	総復習を行う	↑	12
後期	55～89	小掠	エスティメーション	3級合格の実力を身に付ける	↑	35
後期	90～136	小掠	トヨタ検定4級	4級合格の実力を身に付ける	↑	47